



You are what you eat.

# 「食べる」を考える



私たちの体は食べるもので出来ている...

「食べる」ことは、人の営みの中で特に重要なことですが、昨今、「食」をめぐる様々な問題が指摘され、それらは複雑に絡み合っています。「食」の問題解決に学术界への期待も大きい一方、多様な分野がそれぞれに研究を進めているのではないのでしょうか。

今回の研究井戸端トークでは、「食」をキーワードに4つの研究科から研究者をお招きして、異なる視点から「食べる」ことを考えます。新しい価値の創造や協働など、未来に向けたトークや繋がりにも期待します。お気軽にご参加ください。



## 司会 上野 聡 教授

広島大学大学院統合生命科学研究科  
専門：食品物理学

食品、特に油脂の固形物の微細構造について研究している。なかでも放射光を使用した“チョコレート”研究で名を馳せる存在。担当している教養教育科目「食文化論」では、食事と人間、食事と文化との関わりを「ごはん学」の観点から解説。



## 話題提供 富永 美穂子 准教授

広島大学大学院人間社会科学研究科  
専門：食生活学

おいしさの要因を明らかにするために調理加工した食材などがどのような特徴を持っているか、機器分析とヒトの評価とを合わせて研究。2016年には分子料理学会を立ち上げ、料理を分子レベルで研究している。



## 話題提供 田原 優 准教授

広島大学大学院医系科学研究科（医）  
専門：時間健康科学

体内時計の研究をベースに、時間栄養学という食べるタイミングを考える研究を行っている。研究手法は、食事管理アプリを使った観察研究や介入研究、細胞・マウス実験などを行っている。



## 話題提供 石田 卓也 助教

広島大学大学院先進理工系科学研究科  
専門：農学・環境学

生物にとって必要な栄養元素リンがどのように自然の中を動いているかについて研究。健全な生態系の維持や食糧の生産、富栄養化などの環境問題に深くかかわっているリンの動き方を明らかにすることは持続可能な社会を実現するためにとっても重要と考えている。

開催日時 ▶ 2024年2月2日（金） 16:30～18:00

内 容 ▶ 簡単な話題提供 + 参加者も含む自由な対話

対 象 ▶ 学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方どなたでも！

開催形式 ▶ 現地(20名限定、1ドリンク付き) & オンラインハイブリッド開催  
(現地会場：広島大学ミライクリエ多目的スペース)

事前登録 ▶ <https://forms.office.com/r/e2DrM0tLbb> またはQRコードから

